



ARIS Risk & Compliance Manager

データ保護管理の表記規則

バージョン 10.0 - Service Release 2

2017 年 10 月

This document applies to ARIS Risk & Compliance Manager Version 10.0 and to all subsequent releases.

Specifications contained herein are subject to change and these changes will be reported in subsequent release notes or new editions.

Copyright © 2010 - 2017 [Software AG](#), Darmstadt, Germany and/or Software AG USA Inc., Reston, VA, USA, and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.

The name Software AG and all Software AG product names are either trademarks or registered trademarks of Software AG and/or Software AG USA Inc. and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors. Other company and product names mentioned herein may be trademarks of their respective owners.

Detailed information on trademarks and patents owned by Software AG and/or its subsidiaries is located at <http://softwareag.com/licenses>.

Use of this software is subject to adherence to Software AG's licensing conditions and terms. These terms are part of the product documentation, located at <http://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

This software may include portions of third-party products. For third-party copyright notices, license terms, additional rights or restrictions, please refer to "License Texts, Copyright Notices and Disclaimers of Third Party Products". For certain specific third-party license restrictions, please refer to section E of the Legal Notices available under "License Terms and Conditions for Use of Software AG Products / Copyright and Trademark Notices of Software AG Products". These documents are part of the product documentation, located at <http://softwareag.com/licenses> and/or in the root installation directory of the licensed product(s).

目次

1	はじめに	1
2	テキストの表記規則	2
3	本マニュアルの内容	3
3.1	目的および範囲	3
3.2	前提条件	3
4	ARIS 規則	4
4.1	処理アクティビティと関係の作成	4
4.1.1	オブジェクトと関係	5
4.1.2	属性	7
4.1.2.1	[処理アクティビティ] の属性	7
4.1.2.2	[クラスター] の属性	9
4.1.2.3	[組織ユニット] の属性	10
4.1.2.4	[アプリケーション システム タイプ] の属性	11
4.2	処理アクティビティ/プロセス階層の作成	12
4.3	クラスター/データ階層の作成	12
4.4	オブジェクトと関係の非アクティブ化	12
5	免責事項	13
6	Software AG サポート	14

1 はじめに

データ保護管理の作成を簡易化して、再利用できるようにするために、ARIS Architect でオブジェクトをモデル化できます。ただしこれは、ARIS Architect でのモデリングのメソッドおよび機能の規則と表記規則が順守されている場合のみ実行できます。これらのルールに従った場合にのみ、すべてのモデル化されたデータは ARIS Risk & Compliance Manager に転送されて、再利用することができます。

2 テキストの表記規則

各項目の表記規則について説明します。

- メニューアイテムやダイアログ ボックスなどの UI 用語は角括弧 ([]) で表記されます。
- ユーザーが入力する内容は、山括弧 (<>) で表示されます。
- 複数行から成る長いディレクトリ パスなどの、1 行から成る例のテキストは文字 ↵ により行の最後で分割されます。
- ファイルからの抽出テキストは、次のフォントで表示されます。

```
This paragraph contains a file extract.
```

3 本マニュアルの内容

以下の各セクションでは、説明ビュー、モデル タイプ、オブジェクト タイプ、関係タイプと接続線タイプ、および属性の使用に関する標準を説明します。

3.1 目的および範囲

目的: モデリング ガイドラインの仕様設計

本マニュアルに含まれないもの: ユーザーの文書

3.2 前提条件

次の表記規則を使用するには、最初に GDPR フィルターおよびテンプレートをインポートします。

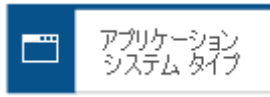
4 ARIS 規則

4.1 処理アクティビティと関係の作成

マスター データの管理を簡易化するために、ARIS Architect の [処理アクティビティ記述図] モデル (API 名: b0205e20-4aa5-11e7-43b7-08002721906d) で処理アクティビティと関連情報をモデル化します。このモデル タイプは、[ファンクション割当図] モデルから派生したものです。

4.1.1 オブジェクトと関係

データ保護管理のフレームワーク内では、次のオブジェクトを [処理アクティビティ記述図] モデルで使用できます。

オブジェクト タイプ名	API 名	シンボル タイプ名	シンボル	ARCM 名
ファンクション	OT_FUNC	処理アクティビティ		プロセス (階層要素)
組織ユニット	OT_ORG_UNIT	組織ユニット (実行者)		組織実行者 (階層要素)
組織ユニット	OT_ORG_UNIT	組織ユニット (コントローラー)		組織コントローラー (階層要素)
クラスター/データ モデル	OT_CLST	クラスター		データ (階層要素)
リスク	OT_RISK	リスク		リスク
アプリケーション システム タイプ	OT_APPL_SYS_TYPE	アプリケーション システム タイプ		アプリケーション システム タイプ (階層要素)

次の接続線を使用できます。

オブジェクト	接続/API 名	オブジェクト
組織ユニット (コントローラー)	技術的責任を持つ (CT_IS_TECH_RESP_1)	処理アクティビティ
組織ユニット (実行者)	実行する (CT_EXEC_1)	処理アクティビティ
リスク	発生する (CT_OCCUR)	処理アクティビティ
アプリケーション システム タイプ	サポートする (CT_CAN_SUPP_1)	処理アクティビティ
処理アクティビティ	読み取る (CT_READ_1)、出力として持つ (CT_HAS_OUT)	クラスター

4.1.2 属性

4.1.2.1 【処理アクティビティ】の属性

次の割り当ては処理アクティビティに適用できます。

ARIS 属性	API 名	ARCM 属性	注意
名前	AT_NAME	name	必須フィールド、最大 250 文字に制限されています。
説明	AT_DESC	description	
GDPR 処理アクティビティ	2b70adc0-4504-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_processingActivity	ユーザー定義 - ファンクションを処理アクティビティとして関連情報とともにエクスポートするかどうかを定義します。例外: リスクへの接続線。
データ機密性スコア	695b1ad0-1df9-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_process_privacyScore	ユーザー定義
データの機密性	332790f0-1dfa-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_process_dataSensitivity	ユーザー定義 - オプション: <ul style="list-style-type: none"> ▪ 公のデータ ▪ 機密 ▪ 機密性が高い ▪ 非常に機密性が高い ▪ 極めて機密性が高い
受信者のカテゴリ	6a1d7871-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。

ARIS 属性	API 名	ARCM 属性	注意
個人データのカテゴリ	59f4d011-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。
国際的組織の受信者	8959d6c1-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。
第三国の受信者	79e69bb1-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。
データ主体のカテゴリ	4893f5d1-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。
実行者の名前と連絡先	a72036e1-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。
消去の期限	987ea3b1-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。
処理のカテゴリ	b735a561-407f-11e7-43b7-08002721906d	-	ユーザー定義 - 管理できますが ARIS Risk & Compliance Manager には転送されません。
サインオフ関連	AT_AAM_SIGN_OFF_RELEVANT	signoff	処理アクティビティをサインオフ関連としてマークします。指定されていない場合、ARIS Risk & Compliance Manager のデフォルト値は偽です。

4.1.2.2 【クラスター】の属性

次の割り当ては【クラスター】に適用できます。

ARIS 属性	API 名	ARCM 属性	注意
名前	AT_NAME	name	必須フィールド、最大 250 文字に制限されています。
説明	AT_DESC	description	
制限レベル	15eaceb1-096b-11e7-2959-d4bed9888991	gdpr_restrictionLevel	ユーザー定義 - オプション: <ul style="list-style-type: none">▪ 無制限▪ 個人データ▪ 機密性の高い個人データ▪ 機密データ
データ機密性スコア	695b1ad0-1df9-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_privacyScore	ユーザー定義

4.1.2.3 【組織ユニット】の属性

次の属性割り当ては【組織ユニット】オブジェクトに適用できます。

ARIS 属性	API 名	ARCM 属性	注意
名前	AT_NAME	name	必須フィールド、最大 250 文字に制限されています。
説明	AT_DESC	description	
データ保護オフィサー	1c2537a1-4072-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_protOfficer	ユーザー定義
データ保護代表者	8f055dc1-407e-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_protRepresentative	ユーザー定義
サインオフ関連	AT_AAM_SIGN_OFF_RELEVANT	signoff	組織ユニットをサインオフ関連としてマークします。指定されていない場合、ARIS Risk & Compliance Manager のデフォルト値は偽です。

4.1.2.4 【アプリケーション システム タイプ】の属性

次の属性割り当ては [アプリケーション システム タイプ] に適用できます。

ARIS 属性	API 名	ARCM 属性	注意
名前	AT_NAME	name	必須フィールド、最大 250 文字に制限されています。
説明	AT_DESC	description	
データの機密性	332790f0-1dfa-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_dataSensitivity	ユーザー定義 - オプション: <ul style="list-style-type: none"> ▪ 公のデータ ▪ 機密 ▪ 機密性が高い ▪ 非常に機密性が高い ▪ 極めて機密性が高い
GDPR 限定スコア	badc1630-2014-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_qualificationScore	ユーザー定義
GDPR リスク関連性スコア	da6e5cb1-2014-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_riskRelevanceScore	ユーザー定義
データ機密性スコア	695b1ad0-1df9-11e7-43b7-08002721906d	gdpr_privacyScore	ユーザー定義

4.2 処理アクティビティ/プロセス階層の作成

処理アクティビティ間の階層をモデル化するには、[処理アクティビティの記録] モデル (API 名: c45962f1-4b87-11e7-43b7-08002721906d) を使用します。このモデルは、[付加価値連鎖図] から派生したモデルです。処理アクティビティ間の階層は、[プロセス指向的に上位にある]/[プロセス指向的に下位にある](CT_IS_PRCES_ORNT_SUPER) 接続線で表されます。

ARIS Risk & Compliance Manager では、使用できる階層のツリー構造は 1 つだけです。したがって、各処理アクティビティの上位処理アクティビティ/ファンクションは 1 つしかありません。

4.3 クラスター/データ階層の作成

クラスター間の階層をモデル化するには、[IE データ モデル] または [eERM] モデルを使用します。クラスター間の階層は、[構成される]/[一部である](CT_CONS_OF_2) 接続線で、[IE データ モデル] の 2 つのクラスター間の直接接続線として、または [eERM] モデルをクラスターに割り当てることによって構築された非表示の接続として表されます。

ARIS Risk & Compliance Manager では、使用できる階層のツリー構造は 1 つだけです。したがって、各クラスターの上位クラスターは 1 つしかありません。

4.4 オブジェクトと関係の非アクティブ化

ARIS Risk & Compliance Manager のオブジェクトと関係は、変更を追跡できるようにするためバージョン管理されます。そのため、ARIS Risk & Compliance Manager のオブジェクトと関係は非アクティブにされ、削除されません。つまり、対応するデータ アイテムは非アクティブになり、データベースからは削除されません。

同期によって ARIS Risk & Compliance Manager でオブジェクト/関係を非アクティブにするには、対応するように ARIS Architect でマークする必要があります。これを実行するには、[非アクティブ] (AT_DEACT) 属性を使用します。この属性はオブジェクトと接続線の両方に設定できます。属性が設定されると、オブジェクトまたは接続線は次に同期を実行する際に非アクティブになります。

もちろん、これが実行されるのは、ARIS Architect 同期にオブジェクトと関係が含まれている場合のみです。ARIS Risk & Compliance Manager との同期が正常に実行されたら、ARIS Architect でオブジェクト/接続線を削除できます。同期によって非アクティブにされる前にオブジェクト/接続線が ARIS Architect で削除された場合は、これらを ARIS Risk & Compliance Manager で手動で非アクティブにできます。

5 免責事項

ARIS 製品は個人による使用を目的として開発されています。内容の生成や、インターフェイスを使用したオブジェクト/成果物のインポートなどの自動化プロセスによって、データ量が膨大になり、その実行が処理能力や物理的な限界を超える可能性があります。使用可能なメモリが操作の実行やデータの格納に対して不十分な場合には、物理的な限界を超える可能性があります。

ARIS Risk & Compliance Manager を効率的に操作するには、信頼性があり、高速なネットワーク接続が必要です。応答時間が不十分なネットワークでは、システムのパフォーマンスが下がり、タイムアウトを引き起こす可能性があります。

ARIS 製品が仮想環境で使用されている場合は、オーバーブッキングのリスクを回避するために十分なリソースが利用できることが必要になります。

このシステムは、400 人のユーザーが同時にログオンする内部統制システムのシナリオでテストされました。これには 2 百万個のオブジェクトが含まれます。適切なパフォーマンスを確保するために、500 人を超えるユーザー以上が同時にログオンしない状況で運用することを推奨します。顧客固有の調整、特に一覧とフィルターの調整はパフォーマンスを悪化させます。

6 Software AG サポート

WEB でのサポート

有効なサポート契約をお持ちのお客様は、ソリューション データベースにアクセスできます。

<https://empower.softwareag.com/> 『<https://empower.softwareag.com/>参照』をクリックしてください。

お客様ご自身で実行できない特殊なインストールについてのご質問は、担当の Software AG 販売組織までご連絡ください。

電話でのサポート

有効なサポート契約をお持ちのお客様は、次の番号で各国から ARIS サポートにお問い合わせできます。

+800 ARISHHELP (800 2747 4357)

「+」はその国から国際電話を掛ける際の国際識別番号を表します。

たとえば、ドイツで固定電話からかける番号は 00 800 2747 4357 となります。